

第451号



広報

あくね

阿久根市の人口  
住民基本台帳人口と世帯数  
(8月1日現在)

人口	29,620	(+ 4)
男	13,827	(+ 5)
女	15,793	(- 1)
世帯数	9,798	(+ 6)



スカー  
イデー  
見直そうふるさと  
ハイ高く遊

# 二子石の滝

米次区

尾原区を過ぎて、尾原、米次の中間の奥高阿久根東線から山手に入ると一軒の家がある。私たちが目指す滝はここから約四百メートルの山奥のこと。案内にこの家の芝越マサキさんがかつてくれた。薄暗い林の中をヤブを切り開き進む。谷川にさしかかると、道がとたえ川づたいに渡る。梅雨で水かさが増した谷川は、十月に入っても冷たく気持ちがよい。

出発して二十分、目の前に突然滝が現われた。高さ約二十メートル、幅七十ほどあるのが、「コーコー」と豪快な水しぶきを滝つぼに落とす。

周辺はひんやりとして涼しい。この地のまじちちみ、二子石の滝と名づけた。市内の人にはあまり知られていないらしいが、また、一番大きな滝である。

59年

8月号



構造改善事業が始まった桑原城地区

# 桑原城地区 構造改善事業に着手 今年は7.9ヘクタールを整備

昭和五十九年度から六十一年度までの三か年間に、約一億五千万円の事業費を投入して実施される、市内鶴川内桑原城地区の構造改善事業に着手しました。

今回工事に着手したのは、鶴川内中学校前の市道中央線と内田川に囲まれた一帯で、この地域は稲作を中心とした農業が行われていたが、湿田のうえ、大雨時には田畑が冠水するなど思うような農業生産があらがらないのが現状です。市では、これらを解消するためこの地区一帯の構造改善を行うもので、計画では七・九を一本場約十五アから二十アに区画整理、区画にそって道路、排水路などを整備するもので、総事業費は約四千六百万円。六十年の一月末を完成目標にしています。

なお、この地区の完成後は上桑原城地区の構造改善事業に着手することになっています。

## 休憩所、案内板など完成 大島の整備進む

新観光ルート開発事業で阿久根大島の整備を進めてきましたが、このほど、休憩所、外灯、案内板などが完成しました。

休憩所は、島の発着所近くの、元の休憩所の跡地に建設したもので、鉄筋コンクリート造り平屋。長さ十五尺、幅七尺で百五平方尺になります。

中にはベンチを置いて、観光客へのサービスにつとめています。

このほか、休憩所の近くには案内板を新しく建てて島内をPRしているほか階段の改良、便所の外灯、危険箇所の外柵も設置しました。総事業費は約一千三百二十万円。



完成した休憩所

### 誕生

おめでとー



出生児	保護者	区名
中村 響子	正	(仲仁田)
花田 利博	泉	(仲仁田)
田上えり子	洋	(大丸)
田平 隆志	勝志	(大下)
片橋 美幸	義博	(寺山)
中島 夏紀	昭伸	(上野)
野畑 綾香	達	(山馬場)
戸 夢子	隆博	(大川島)
下園 悟	博光	(的場)
園田 絵美	正光	(波留)
濱崎 美香	陽一	(上野)
馬見新 瞳	條一	(新町)
松尾 聖子	誠藏	(波留)
橋口 洋市	勝廣	(濁)
盛永 直樹	政昭	(高之口)
宮路 昇平	厚成	(内田)
松木 環枝	米増	(大丸)
寺地 絵理	茂	(尻無中)
小園めぐみ	卓	(椀)
中村 美夏	典平	(高松)
田代 理香	逸朗	(大丸)
西田 秀樹	恵	(高之口)
溝上 克也	利明	(新町)
宮原 聡美	悟	(黒之浜)
櫻山 将大	日出松	(下村)
脇黒 祐也	豊一	(桐野下)
梶尾 真由	光成	(黒之浜)
大邊恵里香	賢	(大渡)

# ガサミと ヒラメを放流

阿久根市漁協



ヒラメの放流

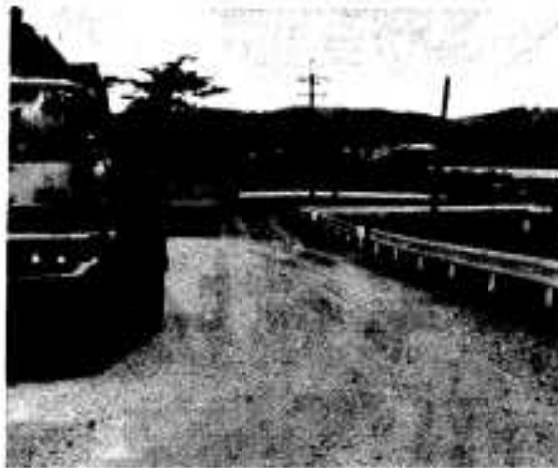
七月十一日と十二日、阿久根市で本格的なガサミ（ワタリガニ）とヒラメの放流が行われました。この放流は、阿久根市漁協が市の補助を受けて実施したもので、ガサミは初めての放流です。ガサミは体長一呎程の稚ガサミ二六万尾、ヒラメは八呎程で一萬匹。大島前海域に放流しました。ガサミ、ヒラメとも十二月ごろには体長も十センチから二十センチと成長し、収穫できるとのことです。

## 白木尾・桑原城線

### 中央線（甚野）

#### 舗装始まる

市内赤瀬川の国道三号から中級ニットの前を通り牧内へ通じる、



舗装が始まった市道中央線（甚野）・上と、白木尾・桑原線（下）



市道白木尾桑原城線の舗装が始まりました。区間は国道三号入口から市道赤瀬川本線までの延長千四百四十四。幅七呎から十呎の二重線で十月末には完成します。また、これと併わせ、BアンドG海洋センターの

取付け道路も舗装されます。一方、尾崎から甚野を通る市道中央線（甚野）も舗装に入り、十月末には完成します。区間は尾崎有田から市道横手甚野線の交点まで延長二千三百三十呎です。

## 市長室から

### 阿久根・東郷線の早期完成に努力

八月の中旬とはいえ、まだまだ暑い日が続いていますが、市民の皆さんいかがおすごしでしょうか。市政の推進につきましては、諸施策が順調に進んでおります。広報でも紹介しておりますとおり、鶴川内、桑原城地区の農業構造改善事業、漁港、港湾関係では高之口港の防波堤や大瀬、小瀬港の整備も進んでおります。道路では甚野区の市道中央線と牧内地区の白木尾・桑原城線の舗装も始まりました。附近の皆さんに大変ご迷惑をおかけいたしますが、しばらくのご辛抱をお願いします。産業の振興、生活の向上、地域の開発に欠かせないのが道路の整備でございます。市内の道路も着々と整備が進んでおりますが、しかし、一方、まだ改良の余地のある線も数多くあります。今後の重点整備の一つに阿久根東郷線の整備がございます。この線は阿久根から田代をぬけ東郷町とを結ぶ県道ですが、ご存知のよう田代の横座峠の柴尾林道までは舗装道路が続いていますが、この先が未開通になっているのです。県道に認定されたのが大正九年で、

ちようと私が生まれた年に当たり、私は年老いて来ましたが、この線は生まれたまま手つかずの状態です。今日に至っております。今、空港や県都鹿兒島に行くのに県内で一番時間を要しているのが阿久根市東西長島町です。この路線が完了いたしますと、現在より三十分から四十分程度短縮されるものと考えております。県でもこの事情をご理解いただき、昨年度から一部では工事も始まりました。横座峠にはトンネルの構想もできているようです。私共は、なんとか早くこの線の早期開通を図らうと、七月に阿久根市に近隣市町が集まって建設促進期成会も発足させ、運動を強く進めることとしました。将来は389号と続けば立派な産業開発観光道路としても活用できる重要路線でありますし、阿久根市にとつては先ほど申しましたように空港、鹿兒島への最短道路になりま。今後私も、県や関係方面へ強くお願いし、この線の早期完成に取り組みますが、市民の皆さんの今後一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

阿久根市長 川畑 強



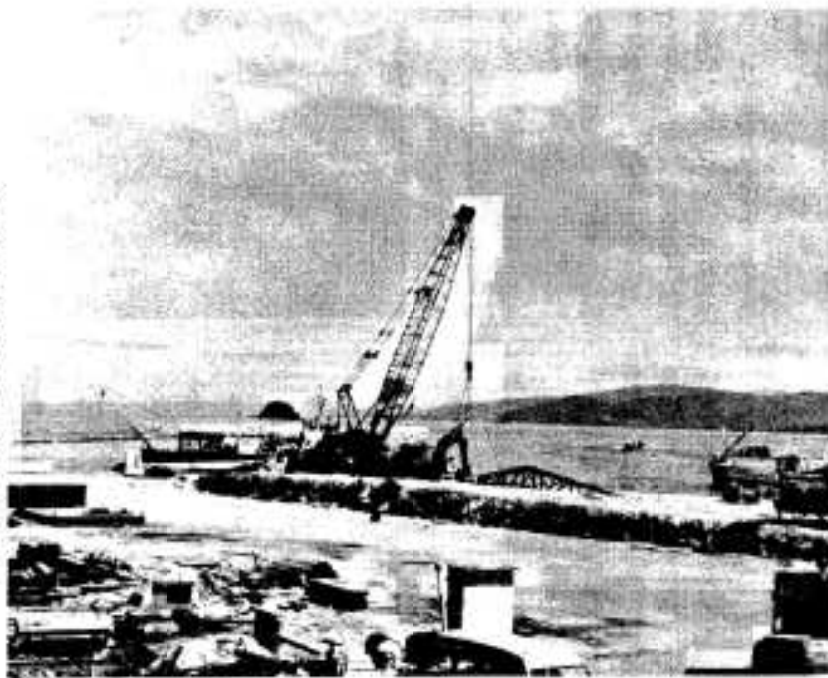
# 「野母崎—阿久根間」カーフェリー

## 就航予測調査

# 不定期運航が当面望ましい

「野母崎—阿久根間」のカーフェリー就航の予測調査が終り、このほど報告書が出ました。その結果、航路開設の展望として「旅客船をチャーターするなどして、不定期運航を進めながら、長期的には定期航路へ昇格させるという方策が本計画実現のためにも強く期待される」と結んでおり、今後市としては関係機関と協議を進めたいと、フェリー問題について何らかの結論を出すことにしています。

野母崎—阿久根カーフェリー就航 エリー隊が福岡市の九州流通システム調査は、長崎県、野母崎町、テム協会に依頼していたもので、鹿兒島県、阿久根市、九州カーフ 報告書は百四十ページからなっています。



野母崎町への最短距離の阿久根漁港

まず、就航するフェリーを一千トン、速力十六ノット（野母崎—阿久根間二時間五十分）旅客四百七十人、自動車、トラック、バス二十台、乗用車十台、一日二往復、運賃を乗用車九千円、大型バス、大型トラック二万円、旅客二等千四百円をモデルに、旅客、車等によるフェリーの需用予測をしています。

たとえば、既存ルートからの転換率を乗用車二五%であれば一日平均四十九台（昭和六十年年度）。トラックが六〇%であれば一日平均三十三台の乗船需用があると予測しています。

### 輸送時間の短縮を 運賃の節約に期待

次に、野母崎—阿久根フェリー開設の経済効果として、まず、直接的効果で、輸送時間の短縮をあげ、現在、長崎から鹿兒島までは「島原—三角経由」のフェリーを乗りついで七時間二十分の所要時間で、国鉄のエル特急でも島橋経由で六時間四十二分かかるが、野母崎—阿久根を開通した場合鹿兒島まで五時間二十分となり、大幅な時間の節約が見込まれるとされています。

### 「こめいふくを お祈りします」

死者 年齢

8月13日

- 上野フミ子 65 (羽田) 本村 誠
- 園田 虎則 70 (上野) ミエ
- 鶴田 友吉 73 (木佐木野) 末弘
- 川辺 友洋 72 (大丸) 光子
- 濱出 時夫 72 (折口東) カツエ
- 平川 エイ 85 (高松) 則漢
- 濱崎 絹代 38 (寺山) アイ
- 尾上アヲノ 75 (湯) 美利
- 的場 裕二 22 (的場) 常夫
- 赤木ツヤマツ 74 (大丸) 勝久
- 坂口 ミエ 85 (上野) 三五郎
- 鶴岡 益雄 30 (尻無上) 貞義
- 榎本 松代 80 (橋之東) 貞子
- 釜 長蔵 71 (古里) 秀夫
- 早瀬 フジ 78 (黒之浜) 富江
- 双津 直義 80 (臨馬場) シズ
- 野村ヨネキク 91 (黒之浜) 久彌
- 芳田コマ子 76 (下村) 義雄
- 島 勇 71 (上原) 勇二

### 訂正とお詫び

今月号12ページの在宅医コーナーの当番医を次のとおり訂正いたします。

- 8月19日
    - 後藤医院 ④0420 (本町)
    - 黒木外科 ④0200 (下村)
  - 8月26日
    - 筒井耳鼻咽喉科 ④0040 (栄町)
    - 林胃腸科外科 ④3639 (大丸)
    - 平 医院 ④2626 (古里)
- 9月2日からは広報のとおりです。



完成したナイターでさっそく試合

「これで夜でもスポーツが楽しめるぞ」。協本地区民待望のナイター施設がこのほど協本地区運動広場に完成、ナイター開きが行われ、さっそく使用が始まりました。施設は、十六メートルの高さのコンクリート柱を広場の周囲に建て、これに七百ワットのナトリウムと水銀灯を六個取り付け、全部で二十四灯で広場全面を照らします。ソフトボールなら充分の明るさで、思い切り楽しめます。総工費は八百万円。

## 人口増への期待も

このほか、走行費、輸送費の節約や運賃の比較をあげ、野母崎―阿久根間の航送料（旅客）を三千七百九十円（試算）としてバス―フェリー―国鉄の運賃を試算すれば、六千九百円となり、同地区間をエール特急利用の場合の七千二百円に押し、七百九十円（約十％）の節約ができるとしています。また、荷役経費の軽減、観光客の増加、間接的效果としては観光、住宅、農林水産業などすべてのものへの地

域開発の起爆剤となるとし、加えて人口増加への期待もあげています。

### フェリー発着周辺の道路の整備が急務

こうしてうえで課題と展望等は、カーフェリー事業者の多くは不振を続けており「野母崎―阿久根間」

も初年度から多額の赤字が予想され、黒字への転化を期待することはないとみられる。加えて、フェリー発着地区周辺の道路や交通体系の整備が急務であるとしており、展望として「ナイター予想ではなかなかむずかしいことは事実であるが、一方、ルート実現によって予測想定しなかつたよ

## 夜でもスポーツができるぞ

ナイター  
完成  
協本地区運動広場に

うな需用を呼び起こすことの可能性もある。したがって当面、野母崎町と阿久根市が相互の交流を図るため、旅客船をチャーターするなどして、不定期運航を進めながら、諸条件を整備し、長期的には定期航路へ昇格させるといふ方策をとることが本計画実現のためにも強く期待される」と結んでいきます。

### 関係機関と協議し 就航問題について 結論を出します

―阿久根市―

野母崎―阿久根間のカーフェリー問題は、昭和四十七年両市町で話しがもち上がった以来、オイルショックや経済の変動によって就航問題は足踏みが続け、今日に至っています。

この報告書について市では「今後、長崎県、鹿児島県、野母崎町、九州カーフェリー線などと協議を重ね、報告書について詳しく検討し、フェリー問題について何らかの結論を出したい」としており、野母崎―阿久根間カーフェリー問題、今後どのような展開になるか注目されるところです。

### 植村さんら優良 従業員として

表彰

昭和五十九年度阿久根地区労働安全大会は、七月四日国民宿舎あくねに阿久根市、長島東町管内の事業所から百十人が参加。優良従業員（永年勤続）の表彰などを行いました。阿久根市関係分の受賞者は次のとおりです。（敬称略）  
植村貞人 峯重樹 山下シマ 西田隆盛 別府一義 牛嶋重志 椎野利則 佐々木栄子 春田秀利 浦健一 牧内節子 大田サエ子 下路敬子 飯田剛 山崎ソユ 古田キヨ子 若松広子 末永憲一 上村メイ子 谷口キヨ子 藤貝克明 若松積 梶原隆子 築地ふじ子 平岡道子 下園豊子

### 上野製作所が 局長賞を受賞

市内波留の上野製作所が、鹿児島労働基準局長賞をこのほど受賞しました。これは、昭和五十九年度全国安全週間にあたり、職場の安全性に対し労使がよく協力していることが認められたものです。

花火をほぐすのは  
ダメですよ

## アンケート調査について

# 必要性認める婦人半数

## 存続を期待する声多い

前にも述べましたが、現在市の婦人会に加入している会員は約一千二百人。市内の婦人層は約七千五百人（25歳～60歳・昭和五十五年国勢調査による）で、七人に一人が市の婦人会員という現状です。では、市内の婦人の方々は、今の婦人会離れについてどう考え、思っているのかアンケート調査をしました。

その結果、「区（部落）に入っている」「婦人会は必要な組織だ」と答えた婦人が五〇％近くもあり、婦人会離れが進むなかで、「婦人会は必要である」と考えている婦人がまだまだ多く、婦人会の存続に期待がもてました。

しかし

校区、区だけでよいが77%も



街頭アンケートのようす

アンケート調査は五月の二十四二十五の二日間実施。二十四日は午前中臨本Aコープ前、午後が阿久根市農協大川店近くの路上で、二十五日は、大丸区のパル店と大和店前で婦人の方に直接アンケート用紙（別記）を渡し、項目にそって記入していただきました。

また街頭調査と合わせ市内に出している八企業にも協力を求めアンケート用紙をお願ひし、昼食時間等を利用して記入していただきました。

この結果、街頭で二百四十一人、企業で三百二十四人、合計五百六十五人から回答が得られました。アンケートの結果は次のとおりです。

ほぼ半数は

区（部落）に加入

部落婦人会に入っていますか

区（部落）の婦人会に「入っている」と答えた婦人が二百八十七人（五〇％）、「入っていない」が二百七十八人（四九％）。調査に

**児童扶養手当**  
特別児童扶養手当  
の現況届けは今月  
です

児童扶養手当、又は特別児童扶養手当の受給者は、今月中に現況届けを提出することになっていきます。

届け出をされないと手当を受給できないことがありますので必ず手続きしてください。

日程は次のとおりです。

8月22日 大川地区公民館

8月23・24日 保健センター



**阿久根市農協職員  
採用試験の案内**

▼統一試験（兼記・出水事務所）  
高校卒業までの方  
十月十二日（金）

願書受け付け

九月末日まで

採用予定

高卒女子若干名

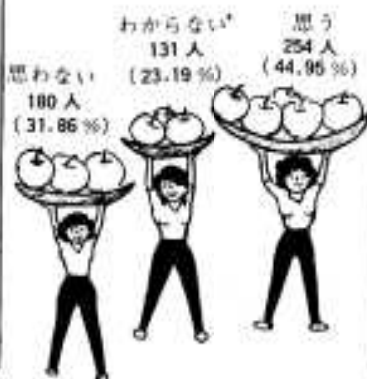
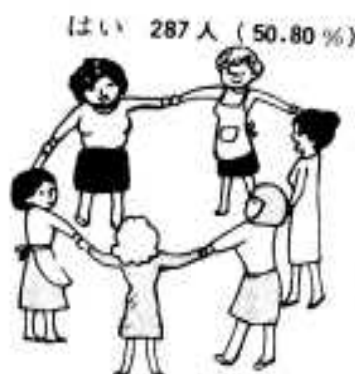
詳しくは阿久根市農協

09967② 管理課へ



アンケート調査と回答

- あなたは部落の婦人会に入っていますか  
はい 287人(50.80%) いいえ 278人(49.20%)
- あなたは、婦人会は必要な組織だと思いますか  
思います 254人(44.95%)  
思わない 180人(31.86%)  
わからない 131人(23.19%)
- あなたは、市の婦人会から五つの校区が脱退しているのを知っていますか  
知っている 373人 (66.02%) 知らない 192人 (33.98%)
- 脱退している校区はやはり市に入って活動をすべきだと思いますか  
市に入って活動すべき 129人(22.83%)  
校区だけでよい 227人(40.18%)  
わからない 209人(36.99%)
- 婦人会が魅力ある団体になるための対策はどのようにしたら良いと思いますか。思ったことを一つだけお書きください。 8ページに掲載
- あなたは働いて(パートふくむ)いますか。  
はい 444人(78.58%) いいえ 121人(21.41%)



答えてくれた婦人一人に一人は区  
の婦人会に入っていることがわか  
りました。  
現在、区婦人会は、市から離れ  
ている校区も含めて、一区を除き、

すべての区に結成されています。  
この回答を見る限りでは、特別な  
区を除いて各區では区の婦人会に  
入っているというのが推測されま  
す。

婦人会は必要ですか

「やはり婦人会は必要」45%

「思う」と答えた婦人が二百五  
十四人(四四%)、「思わない」が  
百八十人(三二%)、「わからない」  
が百三十一人(二三%)でした。

結果を見ても、婦人会に  
入っている人(二八七人)のほと  
んどは婦人会は必要だと答えてい  
ます。また、婦人会に入っていな  
い人でも、何人かは婦人会は必要  
ですと答えてくれました。しかし  
二百一十一人(五四%)の婦人が、  
「思わない」、「分らない」と答  
えており、婦人会離れの現状がこの  
調査結果でわかりました。

「婦人会離れ」  
ほとんど知る

五つの校区が市から離れてい  
るのを知っていますか



夏は不足がち  
献血にご協力を

夏は血液が不足しがちです。病  
気やけがで血液を必要とする人の  
ために、一人でも多く献血しまし  
よう。

献血は、満十六歳以上六十四歳  
以下で、体重が男子四十五kg以上、  
女子四十kg以上の健康な人ならだ  
れでもできます。  
献血してくださった人は、血液  
の検査をして結果をお知らせしま  
す。

▽9月26日(水)

市役所 午前九時半から十一時  
半まで。  
三善町農協 午後一時半から三  
時まで。

市民のご協力をお願いいたしま  
す。

シートベルトを  
必ずつけよう

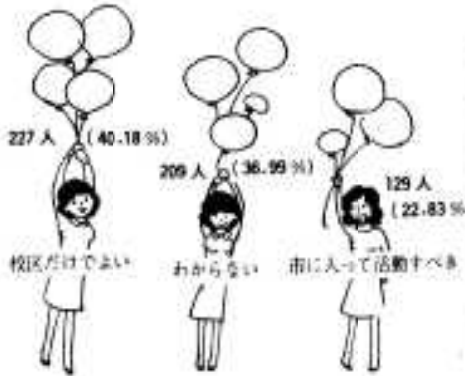
シートベルトはあなたを守る命  
綱です。運転者だけでなく、同乗  
者も必ずシートベルトを着けま  
しう。

シートベルトのおかげで命が助  
かり、軽傷で済んだという例は数  
多くあります。車に乗るときは、  
必ずシートベルトをつける習慣を  
つけましょう。

この調査を行ったのが五月の中旬。これより以前(十八日)に「広報あくね」、五月号が発行され、この中に掲載された「婦人会シリーズ」に気付かれた婦人の方々も多く、アンケート中も「広報で読みましたよ」、「知っていました」

## 市に入って活動すべき——22%

脱退している校区は市に入  
て活動すべきか



と、関心の高かったことがわかり、調査の結果も「知っていた」二百七十三人(六六%)、「知らない」百九十一人(三三%)でした。「知らない」人のほとんどが婦人会に入っていない人でした。

現在五つの校区(田代、尾崎、鶴川内、大川、折多)が市の婦人会から脱退しているわけですが、今回の調査の大きなポイントが、この項目でしたが、私たちが期待していた以上に厳しい結果となりました。「校区だけでよい」と「わからない」が四百二十六人(七七%)とアンケートに答えた十人に約八人が婦人会は校区が区(部落)だけでよいと回答しています。

一方市に入って活動すべきという婦人も百二十九人(二二%)おり今後に期待がもてそうです。

## 八〇% 「働く婦人」

働いていますか

企業など主にアンケート調査し

た関係で四百四十四人(七八%)が働いていると答えましたが、街頭調査でもほとんどの婦人が働いていると答えており、就労婦人の多いことがわかりました。最終回は、なぜ婦人会は必要かについて報告します。

婦人会が魅力  
ある団体になる  
ための対策は

# 夫の協力が必要！ 会社の理解と若い人の加入

- 物販販売が多いのでこれを少なくする。
- 行事が多く、出会が多いことから三役になる人がいない。このことが原因で市の婦人会を脱退していると聞きます。今、家庭も其稼ぎが多く「自分の仕事をおいてまで婦人会に入っている理由はない」と聞くとき、私もそうだと思います。ただの婦人会員であれば脱退も考えませんが、三役になったら私も考えるかも。だからそのあたりを解決しなければ魅力ある婦人会はできないと思う。
- 市への出会を少なくする。
- 市があまりタッチしないで個々(区)で活動すればよいと思う。
- 脱退している校区もまたもとの市の婦人会員として区の役員に呼びかけて、市婦人会を一つにして行くべきだ。
- 仕事をしている人でもは入れるようだったらよいのですが、会合が多ければ仕事にさしつかえます。
- 役員に対する協力が必要。
- 無理のない活動をして欲しい。
- 集まりやすい時間、誰れでも参加しやすい会合や研修などしてほしい。
- 区の婦人会員のチームワークづくりからはじめたら。
- 各校区の婦人会活動を中心に、市でそれを援助する形がよい。
- 現在の社会状態に併せた活動を。○我が儘を忘れて、団結が必要。
- 古い考えは取り去り、新しいよいと思うものを取り入れてやる。
- 婦人会を自分から進んでいきたくなるような雰囲気にする。
- 若い人に魅力のある会に
- 年齢別の婦人会を設け、年代に合ったテーマを見つけ研修する。例、20〜30代、子どものしつけ姑とのつき合い
- 知的活動(例えば機関誌出版、歴史探訪など)が欲しい。
- よい講師を呼び、ためになる話をいっぱいしてほしい。
- 会社がパートの人にも有給休暇を与えてくれるとよい
- みんな助け合うこと
- 会社の理解と若年層の増加を望みます。
- 婦人会に入るよう声をかけてもらっていない。市内にはそういう人が多いのでは。呼びかけが大事。
- 且曜日(の)会合をもっとやる。
- 夫の協力が一番だと思ふ。理解のある夫のところの区は婦人会活動も盛んである。
- 年齢の幅も広く、また、環境も違う人達が集まっているのだから活動も難しい面もあると思う。皆が気軽に参加できる内容を取り入れ、そして通帯を深め、楽しい会づくりが大事だと思ふ。
- 多くの人が婦人会に参加して盛りあげるとよい。

(意見の中から抜きました)



# アンケート 調査をみて

昭和二十八年四月、阿久根市社会教育課に着任、総会や、婦人学級開講式盛んなころ、午前、午後、夜、一日三か所ある日が多かった。お茶をのみながら、話に花が咲き、歌や踊りまで飛び出す村もあった。

そのころはテレビも少く、婦人会や、婦人学級が唯一の親睦や学習の場であり、村づくりの役を果たしていた。それから二十年、今婦人会は新しく生まれ変わるための胎動が始まっている。アンケート調査の意見はすべて、新しく生まれ変わろうとする婦人会への期待の提言であり胎動と受けとめて、最も多い二、三のご意見について考えを述べてみたいと思います。

## 行事の精選や、 効率的な運営を

(一)役員になり手が無い。  
①年に百回も出会える役員は大事です。婦人会自体の行事の精選や、効率的な運営を工夫する。  
②行政や各種団体は、婦人会長又は婦人会に安易に出会を求めめる姿勢をあらためる。

③婦人会の組織を丈夫し、分担交替で出会する。

④会報を発行し、会員に配布して会員参加の実をあげる。

⑤あいさつは「皆さんごろうさま、ただいまから例会を始めます、よろしくお願ひします」、これ位で婦人会らしく、床しい気がします。

⑥勤めている人だけが働いているのではない、家庭にいる人も皆

き実績をあげている市もある。

(二)婦人会はためにならない。  
①月例会を学級と同時に開き、映画、講話、レク等取り入れ、メリットがあるよう工夫する。

②社会教育課が実施する婦人学級も、婦人会育成のために共催にし、経費や運営は社教で募集は婦人会を通じて申し込むようにしてはどうだろうか。

③婦人会活動は「研修や学習によ



出水市

木戸孝

## 新しく生まれ変わるために 胎動する婦人会

### 男性、行政、公民館長など 婦人会育成に温かい手を

(三)年齢その他の問題について  
①若い人が入会を嫌うのは、出会が多い、役員が来る等らしい、年齢制限をしないで、余裕のある人が役員をしてほしいものです。  
②新しく村に移り住んでも、一度も婦人会への入会のお話がないのはどう言うことでしょうか。  
③若年組、高齢組、時に別々、時に同時に研修会を持ち、長短相補ったらどうだろうか。

④婦人会育成は婦人だけでは難かしい、男性、行政、公民館長、各種団体が温かい協力の手をさしのべてほしいものだと思ふ。  
⑤阿久根市には「働く婦人の家」がある、この施設を、事業所等で働く婦人の家と考えないで、阿久根市の全婦人が働く婦人と考えて活用できるようにし、婦人専門の指導員を配置して、研修や学習の手伝いに当ってもらえば新しい阿久根市婦人会育成の助けになるのではないだろうか。

⑥家庭の事情構わず誰にでも役員をおしつけるのはよくないと思ふ、主人や、姑さんの協力が得られるよう、旧役員が努力してあげたいものです、役員は態度で婦人会がこわれた例もある。  
⑦役員選出の時期に「役員選出に当って」のテーマで研修会を開働いている、誰でもできる役員のあり方を考えまた、事業所にも婦人会で働きかけて理解を求める努力が必要。

## 昭和59年度就学義務 猶予者の卒業認定試 験の案内

病氣などやむをえない事由により、義務教育諸学校に就学することができず、就学を免除、又は、猶予された人のために、中学校卒業認定試験が行われます。

この試験に合格した人には、高等学校の入学資格が与えられます。

受験資格は学校教育法、旧小学校令又は、旧国民学校令の規定によつて、就学する義務を猶予又は、免除された人で、昭和六十年三月三十一日までに満十五歳以上になる人です。

▽願書受付期間 八月十一日(土)から九月十日(月)まで

▽試験日 十一月九日(金)

▽試験科目 国語、社会、数学、理科、外国語

詳しくは、市教育委員会におたずねください。

## 防災週間

■8月30日から  
9月5日まで

台風・地震・津波など、日ごろから災害の未然防止に備えましょう。

# 簡素化運動 さらに市民の 協力を……

## 新生活運動推進協議会

新生活運動推進協議会総会は、七月二十日市民会館で行われ、今

年も結婚式、成人式などの簡素化運動については、市民の協力と理解をお願いし、従来通り運動を進めることなどを決めました。総会には二十五人の委員が出席、委員状の交付のあと会長に川畑市長を選び協議が行われました。この中で、簡素化運動の現状や今後の進め方について「関係者ともっと意志の疎通を図り、納得のうえに運動を進めてほしい」「成人式の平服運動はもっと早くPRに努めて」「結婚式等の金額の変更はできないものか」など意見や要望が出されました。今後の取り組みとしては、結婚式については全市的の協力をお願い

いする、成人式の平服参加についても広報などでPRに努めるなどとし、新生活の簡素化運動は今後も市民の協力を求め、従来通り進めていくことを決めました。また、合わせて、省資源、省エネルギー、節油のリサイクル運動にも今後取り組みことにし、具体的な運動は事務局で作業を進めていくことを決めました。

### 60年の成人式は 平服で

参加しましょう

阿久根市新生活  
運動推進協議会

## 農業委員16人決まる 松崎氏を会長に選出

任期満了に伴う阿久根市農業委員選挙は七月八日告示されましたが、定数十二人に対し立候補者は十一人で無投票当選が決まりました。

一回目の農業委員総会は、七月二十六日開かれ今向当選した十二人と、選任の四人が出席、農業委員会長に松崎浩男氏を選びました。なお、農業委員は次の方々で

す。福田重則(佐瀨) 松永良遠(牛之浜) 井坂一市(小瀬) 上野重春(陳之尾) 川崎正人(尾崎) 筒井志(前田) 松本静雄(大谷) 新藏米男(新町) 寺地伊佐夫(尻無上) 山下正雄(磯之西) 山崎力(夏野) 神ノ田月教(中屋敷) 築地新格(牧内) 尻無浪修雄(尻無中) 椎山学(黒之上) 松崎浩男(吉里)

### 7月の市内交通事故

	( )は前年	異計 1月～7月まで
発生件数	7 (18)	74
死亡者	1 (0)	2
傷者数	6 (20)	88

### 大いに笑いましょう!

## 南日本寄席

## あくねで開催!!



- 日時… 9月14日(金)午後6時
- 市民会館ホール
- 出演者… 桂 米丸・桜井長一郎・東京二・京太・東家浦太郎・花島皆子・神田 紫

■ 主催… 阿久根市青年団連絡協議会  
南日本新聞社

◎入場券… 1人2,000円 (只今協賛団体で販売中です)

五十九年度阿久根市消防ポンプ  
 操法大会は、七月二十二日市民会  
 館広場に、ポンプ車五チーム。小  
 型ポンプ車二十チーム、三百二十  
 七人の団員が参加して行われ、ポ  
 ンプ車の部で大川分団が、小型ポ  
 ンプ車では多田分団が優勝しまし  
 た。

大会は午前八時半開会、川畑市  
 長が「日ごろの訓練の成果を十分  
 発揮してほしい」とあいさつ。さ  
 っそくポンプ車の部から競技に入  
 りました。

競技は、ホース延長操作などの  
 所要時間を競うもので、参加した  
 団員は炎天下のもと汗びっしょり  
 になり頑張っていました。

成績は次のとおりです。

○ポンプ車  
 優勝大川分団、二位中央第二分  
 団

## 大川(ポンプ車)、

## 多田(小型ポンプ)分団優勝

### 消防ポンプ操法大会

○小型ポンプ車  
 優勝多田分団、二位尻無分団

三位折口分団、四位佐渡分団、五  
 位大川分団  
 出水支部でも優勝



炎天下、操法に頑張る団員

## 「脇本の子どもたちの教育費に 一千万円寄付

### 東市来町の 新村さん

「脇本の子どもたちの教育のた  
 めにつかってください」。東市来  
 町で会社を経営している新村時義  
 さん(80)が、このほど阿久根市に  
 一千万円寄付されました。

新村さんは市内脇本大谷の出身  
 で、大正の初め脇本尋常高等小学  
 校を卒業、苦勞して終戦まで福岡

県の小倉で養鶏場を経営。戦後も  
 同地区で飼料会社を設立。昭和三  
 十九年東市来町の現在地に魚粉工  
 場を建て現在に至っています。

新村さんは「私がここまでなれ  
 たのも自分を育ててくれた脇本の  
 皆さんのおかげです。脇本小と三  
 笠中の子どもたちのために使って  
 ほしい」と寄付。

市では新村さんの意志にそって  
 両校学校の教育振興のため役立て  
 ることにしています。

出水支部消防ポンプ操法大会は、  
 八月二日出水中学校グラウンドに、  
 市町の代表小型ポンプ五チーム、  
 ポンプ車六チーム、阿久根からも  
 小型ポンプに多田分団、ポンプ車  
 に大川分団が参加して行われまし  
 た。

このなかで、小型ポンプに出場  
 した多田分団は、ほかの分団に比  
 べホースの張り具合、出来あがり、  
 その他にミスがなく見事優勝。八  
 月三十一日の県大会への出場を手  
 にしました。

## 子どもたちの 弁論大会が あります

■8月22日  
 9時30分～12時  
 ■脇本地区公民館

市内各小中学校の代表者  
 が自分の思ったことや主張  
 など弁論します。

## みんなの 質問箱

③

### 相談

サラ金や地代、不連続売買をめ  
 ぐるトラブルの解決策は。

### 答

これらの一つの解決策として、  
 裁判所に調停を申し立てる方法が  
 あります。

調停とは、もめごとの当事者が、  
 裁判所の調停委員のあっせんのも  
 とに話し合い、互いに譲り合って  
 妥協な解決をはかる制度で、大き  
 くわけて民事調停と家事調停の二  
 つがあります。

調停の手続きは、裁判に比べる  
 と簡単で、その種類によってそれ  
 ぞれの受け持ちの裁判所に申し立  
 てればよく、費用も安くつきます。  
 いったん調停が成立すれば確定判  
 決と同一の強い効力を持つことに  
 なり、もし、当事者が約束を果た  
 さない場合には強制執行をすること  
 ができます。「話し合いで解決  
 したいが、間に入ってくれる適当  
 な人がいない」とか「自分に権利  
 があると思うが、どういう請求を  
 したらよいかわからない」といっ  
 たような場合、調停制度の利用を  
 考えてみましょう。



# 水産教室開講

## 24人 入る 漁業知識を学ぶ

県下でただ一か所残った阿久根市の水産教室が開講。市内の阿久根、三笠、鶴川内の三つの中学校から二十四人が入講しました。七月二十五日漁協会議室で人講式の

あとさつきそく阿久根大島に渡り、二泊三日で手旗信号や航海学、漁具の作成、網のとり方、結び方など漁業知識を学びました。教室は来年三月まで実施します。



ロープの結び方を学ぶ受講生

たばこは市内のお店で買ひましょう



市内牛之浜 松永賢蔵さん(63)

### 図書館だより

## 今月の新着図書

▽大草原に潮騒が聴える(桐島洋子著)▽カウラの突撃ラフバ(中野不男著)▽雷神 翔ぶ(丸山健三著)▽坂本龍馬の写真(伴野

朗著)▽オタマシヤクシ陸奥曲(岡村高生著)▽緋の鼓(西村寿行著)▽暗殺の變圖(石原慎太郎著)▽「悲しみのマリア」の島



(小坂井澄著)▽女どもたち(古山高麗雄著)▽追跡(鈴木明著)▽マラソンは芸術です(木村幸治著)▽五十歳 いざノ(高田 去著)▽恋人たちの殺意(日下圭介著)▽上海ララバイ(村松友規著)▽秘められた心中(夏樹静子著)

## 漬け物

### づくり

市内山下通矢 松元ナヨさん(56)



「しそ実の焼酎漬け」「キンカンの酢漬け」「アロエの焼酎漬け」「ミカンのビン漬け」「みょうがのウメ酢漬け」……松元さんが作っている漬け物の一部で、ひところは四十種類からの漬け物があつたそう、家の中は大小のビンやタルでいっぱい。「冷蔵庫の中も漬け物ばかりで、おっかけてウンウン言とつ」と夫の三郎さんは笑う。

漬け物を始めてから約八年、今でも地元の城山グループのメンバーとして活躍中で、暇さえあれば漬け物に精出す松元さん。

今、漬け物ウリのカス漬けに取りくんでいる。

コツとして「種類によつてちがうが、材料を適量に交ぜること、重しのかげん、後での目の通し」が、うまく出来るコツ。「おまんやどん漬け物はうんまか」と近所で評判だそうです。

わたしの 十八番

## 在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時まで、急患の方以外はご遠慮ください。

- 8月19日  
筒井耳鼻咽喉科 ②00440 (栄町)  
林胃腸科外科 ③6339 (大丸)  
平 医院 ⑤2626 (古里)
- 8月26日  
阿久根内科 ②0578 (琴平)  
田中外科 ③0553 (大丸)  
石原医院 ⑤0045 (橋之東)
- 9月2日  
阿久根内科 ②0578 (琴平)  
田中外科 ③0553 (大丸)  
石原医院 ⑤0045 (橋之東)
- 9月9日  
上園医院 ③1055 (本町)  
北園医院 ②0016 (本町)  
藤本病院 ⑤2121 (橋之西)
- 9月15日 (敬老の日)  
堀切産婦人科 ②0263 (高松)  
喜多医院 ②0038 (大丸)  
浜之上医院 ⑤2600 (脇馬場)
- 9月16日  
林胃腸科外科 ③6339 (大丸)  
黒木外科 ⑤0200 (下村)
- 9月23日 (秋分の日)  
筒井耳鼻咽喉科 ②0040 (栄町)  
後藤医院 ②0420 (本町)  
平 医院 ⑤2626 (古里)

# サークル紹介 ⑩

## 阿久根ハムクラブ



昭和四十七年、当時市内でアマチュア無線局を開設している人が集まって活動をしていましたが、四十八年よりアクティブにハム活動を、ということで阿久根ハムクラブが結成されました。現在会員は二十五人で、市内のアマチュア無線局の九割の局長がクラブに

加入しています。加入している年齢も十九歳から四十歳ぐらいまでで、職業も公務員、漁業、会社員、主婦などさまざまです。  
 国家試験対策講習会、公開運用(市の文化祭出場など)、FOXハンティング大会、各種コンテスト大会参加など活動も広く、また、毎週火曜日、お空の上でオンエアマイテングも行い情報交換などしています。  
 そのほかCQという野球チームをつくり、市内の試合に参加したり、他のハムクラブと親睦の試合も行っています。  
 アマチュア無線局を開設するには国試及びJARLの講習会での試験に合格し郵政大臣から免許を受けなければなりません。ハムはキングホビーとよばれており国内はもとより海外とも交信して生の声もきけて非常に楽しいです。

### 阿久根歌壇

### 折田 憲 司 選

(秀逸)  
 鎮痛剤に眠りし夫を息願けてベッドの下に小さく休む

自が釣りし鯉の刺身を肴にし手酌の夫は饒舌となる

そのかみの浦の名残りの湧沈丁時移り街並の迫る群落

(評) 病室に呻吟する夫を看取る妻の心情が言外に滲む。余剰の説明を削り却って詠嘆が生きた。

子は嫁に娘は婿に託し終え夫と一人の老後となりぬ

楽しいきは孫子そろひし十曜の夜喧嘩のなか夫も笑みある

本町 河南 節子

濁 川畑 ヨシ

浜町 猿楽みつえ

大丸 横崎 幸

扇本 赤崎 タエ

### あくねのみんな ③①



### 子守りの神様 (鬼子母神)

いい子供の神様がありました。男の神様はたった一人の子供の神様をどこかにお隠しになりました。女の神様は自分の子供の神様がなくなつたので大変心配してあらこちららとお探しになりました。だが一向に見当りません。女の神様は氣も狂わんばかりに悲しまれました。

男の神様がおつしやるには「あなた近所の子供を食べるから誰か隠したのしょう」と、

女の神様はおなげきになり「子供の神様を出して下されば近所の子供はこれからは食べない。また子供が夜泣くのを止めさせてあげよう」とおつしやいました。

男の神様は大変喜ばれて子供に神様をお出しになりました。その後女の神様の悪い心はなおり優しくなりました。



波留の園田川原田園の中に、きつぽという神様が祭られています。昔ここに男と女の神様が住んでいらつしやいました。女の神様は近所の小さい子供をつれて行っては食べてしまふ恐ろしい神様でした。男の神様はどうかして女の神様の悪い心を改めたいと考えられたすえ、ある思いつきをなさいました。この二人の神様には一人の可愛

なりました。それから子供が夜泣く時にこの神様にお語りすれば泣かないようになると、今も信仰されています。

# 『鶴中校区音頭』レコードに

## 校区民に披露!!

市内の鶴川内に「鶴中校区音頭」のレコードができ、七月八日校区民が出席して音頭の練習会が行われました。

音頭は平川龍一校長や教職員が郷土の発展と教育の向上をねらいに取り組み、作詞を鹿児島市の阿久根正和さんが、作曲を同校の内野聡子先生があたり、昨年の十一月に完成しました。



音頭を練習する区民と出来たレコード

音頭は一番から四番までで鶴川内の歴史、人情、地域など歌い込

# みんなの広場

皆さんの周りで起きたニュース、話題など、なんでも結構です。広報係へお寄せください。  
☎③1211内214

が ん ば っ て い ま す



文夫で長持ちするよう、ノミのひとふりにもまごころをこめて頑張っています。  
市内 田中耕造さん(18)

んであり、レコードは六月上旬に吹き込み、このほど完成したものです。  
音頭の披露には、地区内の婦人お年寄り、学校の女生徒など百五十人が参加。鹿児島の綾木流の五人の先生が直接指導にあたり、み

## きれいになりました 高松川 青年会議所クリーン作戦



川に入りゴミを拾う会員

「わがまちの川をきれいにしよう」阿久根青年会議所は、六月七

つちり二時間練習。ほとんどの人がマスターしました。  
この「鶴中校区音頭」今後は校区の催し物行事などでどんどん活用され、地区の村づくりのひとつとして役立っていくものとして期待されます。

日高松川の清掃を実施。トラック三台分のゴミを拾いました。また、アヒルの放鳥と、午後からは親子魚釣り大会も行われました。

## 段花チームが優勝

### 交通安全ゲートボール

第五回阿久根市交通安全ゲートボール大会は、七月十九日市総合グラウンドに十三チームが参加して行われ、段花子チームが優勝しました。  
二位上野、三位あけぼの、段松でした。

## 吉富さん

### 101歳に

#### 「薄着と腹八分」が長寿の秘けつ



市内古里の吉富モトさんが七月十日、百一歳の誕生日を迎え、新橋助役の祝福を受けました。  
吉富さんは明治十六年七月十日生れ、現在「一男の稔威雄さん夫妻と同居しています。耳が少し遠いほかは食事は平常の物を食べられるとのこと」薄着と腹八分」が長生きの秘訣とか。新橋助役も「まだまだ長生きしてください」と祝い。果物と記念品を贈りました。

## 交通事故相談日

### 九月十四日(金)

#### 市民相談室



阿久根の夏の風物詩、阿久根高校の遠泳大会が七月十九日行われ、大島から新町海岸まで全員元気に泳ぎ切り、青春の思い出をつくりました。数えて十七回目。  
 今年は波もなく、ペタなぎで絶好の遠泳日和。男子百七十七人、女子八十九人が参加しました。  
 大島に渡り準備運動をさせた生徒たちは、午前七時十五分三年生を先頭に三列隊、十一班におかれて次々に出発。途中は潮にうまく乗り例年になく快調な泳ぎ。



女子も元気に頑張る、無事到着

大島→新町海岸  
**元気にみんな完泳**  
 =阿久根高校遠泳=

先頭は十一時四十分、これより二十分遅れで女子も全員無事到着し、

ハイ！元気だよ



兒玉健一ちゃん(3歳) 左右  
 里美ちゃん(2歳)  
 市内藤原城上  
 兒玉利徳さんの長男・長女

市老連ゲートボール大会  
 阿久根市老人クラブ連合会主催

あけぼのA(脇馬場) 優勝  
 父兄や在校生たちの熱い拍手を受け、みんな満足そうでした。

わたしの  
**お父さん⑦**  
 市内山下遠矢  
 島中義文(11)

島中五男さん(40)

ぼくの父は建設会社で働いてます。父の手は、血管がふとくてじょうぶな大きな手をしています。父は、つかれていてもけっして仕事をと中でやめず、最後までねばります。

ぼくは、そんな父が大スキです。しかる時はきびしくしかり、やさしい時はすごくやさしくて、びしょとしています。ぼくは、いつまでも長生きしてほしい、と思っています。

のゲートボール大会は七月十七日、市総合グラウンドに市内各老人クラブから六十二チーム五百人のお年寄りが参加して行われ、あけぼのA(脇馬場)が高松を、二十七対十二で破り優勝しました。二位高松、三位大屋の川、永田下でした。

初めて

野村建設優勝  
 市内職場対抗ソフト

市内職場対抗ソフトボール大会は、七月十七日から二十四日まで市の総合グラウンドに二十八チームが参加して行われ、野村建設が初めて優勝しました。二位電報電話局、三位阿久根農高職、市役所Bでした。

むかしの

子どもの遊び

⑭

うですも

(腕相撲)



畳に腹這いになって、利き腕の肘を畳につけ、相手の腕を握り、てのひら側に倒し、畳についたら勝となります。家庭では親子、兄弟で、学校では友達同志が机の上に肘をつけてします。父親は年々強くなる子供の成長が楽しまれ、親子のふれあいも深まります。

# お知らせ

行事催し物など  
とじしお寄せください

◎1211内線214

## 国民年金証書の提出を忘れずに!!

八月は、福祉年金を受けている人が、国民年金証書を提出する月です。

福祉年金の四、七月の四か月分を受け取ったら、国民年金証書を速やかに市の国民年金係へ提出してください。

福祉年金は、四月、八月、十一月に、前月までの四か月分をまとめて支払われます。

八月に本人、配偶者、扶養義務者などの昨年の所得に基づいて、向こう一年間の年金を支給するかどうかを決めます。国民年金証書を提出しないと、福祉年金が受けられなくなります。

なお恩給、扶助料、退職年金などの公的年金を受けるようになったときは、公的年金証書の写しを添えて提出してください。詳しくは、市の国民年金係へお尋ねください。



## 消防ミニニュース

(一) は一月から七月まで  
七月の火災発生数 2 (13)  
救急車出動回数 53 (396)

## LPガスメーター料金表

m <sup>2</sup>	0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9
0						500				1,000
1	1,340	1,380	1,410	1,450	1,480	1,520	1,560	1,590	1,630	1,660
2	1,700	1,730	1,770	1,810	1,850	1,880	1,910	1,950	1,980	2,010
3	2,060	2,100	2,130	2,170	2,200	2,240	2,270	2,310	2,340	2,380
4	2,420	2,460	2,490	2,530	2,560	2,600	2,630	2,670	2,700	2,740
5	2,780	2,830	2,880	2,930	2,980	3,030	3,090	3,140	3,190	3,240
6	3,290	3,340	3,390	3,440	3,490	3,540	3,600	3,650	3,700	3,750
7	3,800	3,850	3,900	3,950	4,000	4,050	4,110	4,160	4,210	4,260
8	4,310	4,360	4,410	4,460	4,510	4,560	4,620	4,670	4,720	4,770
9	4,820	4,870	4,920	4,970	5,020	5,070	5,130	5,180	5,230	5,280
10	5,330	5,370	5,420	5,460	5,510	5,550	5,600	5,640	5,690	5,740

表が市内のプロパンガスの料金表です。この基準によって料金が計算されますが、各商店、あるいは各地区によって少しの変動はあるようです。(なお11m<sup>2</sup>以上の料金表は省略させていただきました。また、ガスもれ警報器は別途料金です。)

## 保険証は大切に 使いまししょう

お医者さんにかかるときは、必ず保険証を提出しなければなりません。最近、保険証を紛失したりする人が多く見受けられます。

保険証は、国保の被保険者であると同時に、お医者さんの診察を受けるときの受診券の役目を果たすものです。診察が済んだら必ず、手元に保管し診察を受けるためにだけ正しく使いまししょう。

## 夏まつり

■ 8月17日(金)・18日(土)

17日・素人のど自慢大会

- ・ハンヤ節おどり
- ・花火大会など

18日・奉納おどり

・歩行者天国  
(本町通り)

- ・みこし巡幸  
舞台おどり  
郷土芸能など

8月28日(火)

ナイター

陸上カーニバル

市総合グラウンド

## 社協だより

穴のかたがたから、香典返しとして、市社協福祉協議会に寄付がありました。そのがとうをいしました。(敬称略)

法福昭人(新町) 福崎エノ子(江ノ口) フク(馬見塚) 西原空一(高之口) 的場シメノ(的場) 榎本貞一郎(榎之東) 赤木敬助(波留) 鶴田末弘(木佐木野) 的場常夫(井手下)

## マ広報送付お礼

広島県広島市にお住まいの脇岡マサノさんから、広報送付のお礼にとご寄付いただきました。ありがとうございます。

## 老眼鏡の寄付

市内本町の遺失紀夫さん(遺失時計店)が、市民課窓口に四十歳代、五十歳代、六十歳代用メガネ各一個を寄贈していただきました。

## 不用犬の引き取り

八月二十八日

九月四日、十三日

午前十時～十時半

保健センター

昭和五十九年八月十日

鹿児島県阿久根市役所編集発行